

第 55 期 通常総代会について

平成 20 年 6 月 13 日開催した第 55 期通常総代会において、次の事項を報告するとともに議決事項を決議いたしましたので、ご報告いたします。

1 第 55 期(平成 19 年度)決算概要

(1) 預貸金

預積金	179,997 百万円	前期比	6,527 百万円増加	3.7%増
貸出金	136,438 百万円	前期比	5,228 百万円増加	3.9%増

預積金は、組合員優遇定期預金の発売をはじめ、他行 ATM 利用手数料の返戻など、お客さま第一を基本とした営業活動を推進してまいりました。その結果、個人預金を中心に期中 65 億 27 百万円増加の 1,799 億 97 百万円となりました。

貸出金は、中小零細企業および個人の皆さまの幅広い資金ニーズに積極的にお応えしてまいりました。その結果、企業向け貸出および個人向け貸出とも順調に推移し、期中 52 億 28 百万円増加の 1,364 億円 38 百万円となりました。

(2) 利益

経常収益	5,068 百万円	前期比	303 百万円増加	6.3%増
業務純益	1,894 百万円	前期比	431 百万円増加	29.4%増
コア業務純益	1,869 百万円	前期比	68 百万円増加	3.8%増
経常利益	630 百万円	前期比	87 百万円増加	16.0%増
当期純利益	582 百万円	前期比	80 百万円増加	15.9%増

貸出金の増加に伴う収益の向上ならびに預け金や有価証券利息の増加により、経常収益は前年比 3 億 3 百万円増加の 50 億 68 百万円となりました。一方、費用面は、市場金利上昇に伴う預金利息は増加しましたが、経費の削減に努めた結果、コア業務純益は、前年比 68 百万円の増加の 18 億 69 百万円、当期純利益は 80 百万円増加の 5 億 82 百万円となりました。

(3) 剰余金処分

当期末処分剰余金	692 百万円
出資に対する配当金	89 百万円
利益準備金	70 百万円
特別積立金	200 百万円
優先出資消却積立金	200 百万円
次期繰越金	133 百万円

(4) 自己資本比率(国内基準)

自己資本総額	8,614百万円
基本的項目	6,939百万円
補完的項目	1,674百万円
リスクアセット	118,642百万円
自己資本比率	7.26%

自己資本比率は、前期比0.26ポイント上昇し、7.26%となりました。

2. 第56期(平成20年度)事業計画および収支予算案

預積金	187,500百万円
貸出金	143,000百万円
経常収益	5,414百万円
業務純益	1,997百万円
コア業務純益	1,974百万円
経常利益	982百万円
当期純利益	940百万円

お問い合わせ先

経営企画部 082-242-5575